

今月の聖句
あれっなんだ／みつける
見よ、それは極めて良かった。
創世記 1 章 31 節

今月のねらい

ぶどうぐみ

△天気の良い日は外気浴をし、また、沐浴を通して水(湯)の感触を楽しむ。

△保育者と触れ合って遊ぶ楽しさを味わう。

はとぐみ

△保育者に見守られながら、自分の身の回りのことをやってみようとする意欲をもつ。

△保育者に思いを受け止めてもらい、清潔に気持ちよく過ごす。

ひつじぐみ

△簡単な身の回りのことに興味を持って、自分からやろうとする。

△梅雨期を健康で快適に過ごす。

ゆりぐみ

△保育者や気の合う友だちと一緒に好きな遊びを楽しみ、関わりを深める。

△梅雨期の自然に興味を持ち、遊びの中に取り入れる。

ばらぐみ

△自分の思っていることを、相手に自分なりの言葉で伝えようとする。

△生活の中で、話を聞く姿勢を身につけ、行動する。

ほしぐみ

△自分の体調を意識しながら、健康な園生活を送る。

△梅雨の自然を知り、天気の変化や雲の動きなどに興味を持つ。

苦情解決委員会

苦情受付担当者：島内久美子・吉高知恵子
苦情解決責任者：五十嵐宏枝
第三者委員：畠 健次郎・岡 岚樹
酒井 咲子



6月の園だより

2024 年度 久宝まぶねこども園

Tel 992-2033

今年も日によって気温差が激しく、子どもはもちろん大人も体調管理の難しさを感じます。

梅雨入りや台風が発生する時期に入ると、大雨等の災害に注意が必要です。登降園時には必ず気象情報を確認し、当園の保育のしおり(重要事項説明書)の【気象警報発令・災害時に対する保育について】を再度ご確認ください。

手足口病等の感染症の報告があります。発疹や発熱症状等で体調を崩し、欠席や早退されるお子様が増えています。ご家庭との連絡を密にとりながら、体調管理に留意し、梅雨期も元気に過ごしてほしいと思います。

子どもたちは何かものを作ったり、描いたりすることが大好きです。砂遊びや、これから季節はどんな遊びなども含めて、一生懸命に作ったり、描いたりします。それらの作品は、大人から見ると何気ないものであるかもしれません、子どもたちにとっては今の自身を表現しているコミュニケーションの手段です。

今から何十億年も昔に地球は誕生したと考えられていますが、聖書の冒頭には神様が一番最初にこの世界を創られた「天地創造」の物語が記されています。神様は光を創り、天と地、海を創り、木々や草花、それから動物たちを創り、最後に人間を創られました。そして全てのものが出来上がった後、神様はそれらを眺めて「極めて良い」と言われました。

様々なものを造る子どもたちも同様です。たとえその作品が大人の目から見て判断のつかないものであっても、それが子どもたちの今のありのままの表現ですから、良いも悪いもなく、他人の作品と見比べる必要はありません。それがいつの間にか他人と自分を比較して優劣をつけ、評価するようになるのは、きっと大人たちの姿から学んでいるからではないかと思います。わずか数年前に、新しい命が小さな姿で誕生した時を思い出すと、「生まれて来てくれた」というただそれだけで喜びでいっぱいだったのではないかと思う。まわりと比較する必要はなく、掛け替えのない一人の存在、「極めて良い」存在として、みんな神様によって命を与えて生かされています。

チャプレン・牛田匡

今月の行事

- | | |
|--------|-------------------------------|
| 6日(木) | 歯科検診①
(ぶどう・はと・ひつじ・ゆり・ばらぐみ) |
| 7日(金) | 消防署立ち会い避難訓練 |
| 11日(火) | 誕生会 |
| 12日(水) | 尿検査(幼児部) |
| 13日(木) | 歯科検診②(ほしぐみ) |
| 25日(金) | 交通安全教室 |
- ※歯科検診の詳細はほかにあります。

子どもの痛ましい事故が報道で流れる度に予期せぬ事故だと終わらせないようにしたいと感じます。予防や対処の仕方を私たち大人が・安全な製品の選択・正しい利用により環境を整備して対策を立て、防げる事故もあると『こどもまんなかこども家庭庁』も案内されています。子どもの事故防止ハンドブック(ホームページ参照)に窒息・誤飲事故、転落・転倒事故、車・自転車関連の事故、水まわりの事故、やけど事故、挟む・切る・その他の事故の内容が掲載されているので、一度閲覧していただければと思います。

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。



家庭連絡

◆登降園時はQRコードで時間の入力をお願ひします。QRコードをお忘れの時は手動入力ができますが、他のお子様とお間違ひのないように必ず保護者の方のご確認をお願いします。

短時間保育認定のご家庭は、**延長保育時間の対象**となりますので、必ず、9時から17時の中で打刻してください。

◆**コドモンのアプリでは、質問に返答することができません。**質問等がある場合はお電話か直接職員にお声かけくださいよう、お願いします。

◆雨が降ると車を利用されるご家庭が増え、登降園児の時間帯によっては、駐車場がいっぱいになります。少しお待ちいただくことになります。皆様が気持ちよく利用できるように、駐車時間は短時間でご利用ください。

◆降園時は、園庭や駐輪場・駐車場で遊ばずにお帰りください。

◆登降園時は、車や自転車などに十分注意し、お子様から目を離さないようにしましょう。

門扉と上部のスライドは必ず閉めて、エントランスから飛び出さないように、お子様と一緒に門扉を出るようにしてください。

◆傘をして登園することが多くなります。同じような傘が多いので、お間違ひのないように必ず記名をお願いします。長靴も同様です。

※避難訓練時に、職員が子どもたちの靴を集めて運びますので、必ず靴にも記名してください。

◆水遊びや沐浴・シャワー等に関しては、各クラスにより掲示でお知らせしますので、ご準備ください。